

すみれ組だより 5月号

令和3年 5月20日 ことり保育園 担当:石田

新緑が眩しく、吹きすぎている風も清々しい季節となり
子ども達も元気に過ごしています。

新しい環境にも慣れて、友だちとの関わりも多くなりました。
給食の準備の時間にリュックからお弁当箱を出す際、
他の帽子や着替えと一緒に出てしまうと自然と拾ってあげ
友だちに渡したり、リュックに入れ直してあげたりと友だちを
助けてあげています。🌸🌟🐣🌱👑
さて、戸外遊びをしているときのことでした。

「先生、これなあに？」と子ども達から呼ばれて近づいてみると、
一匹のだんごむしが歩いていました。見つけた子ども達は
目の前にいるだんごむしには興味津々ではありますが、
触るには怖いようで手が出せなからたおでした。
保育者の手の中で丸まっただんごむしを見て、

「丸にな、たよ」や「どうしたの」と形の変化に、びっくりしていました。
子ども達の手にも乗せてあげると手のひらで転がしてみたり、
不思議そうに観察していました。👧👦
これからも興味関心があることを大切に子ども達の
成長を見守っていきたいと思います。

